

年頭のご挨拶

奈良21世紀フォーラム 理事長 森本公誠

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には新春を迎えられて、益々ご清祥のことと心からお慶び申し上げます。

昨年はまさに激動とも言える年でした。むろん、日本は3月11日、東日本を襲った巨大地震と大津波、それに伴う福島原発事故によるもの。いわば三重苦によって、単に被災地ばかりでなく、日本全体が危機的状況に追い込まれました。救いは国民の大勢が被災地の人々に心を寄せ、亡



くなられた犠牲者への冥福と被災地復興への祈りを捧げたことです。それは文字通り、人と人との「絆」を改めて思い起こさせるものでした。それでも自然は手を緩めず、9月には台風12号が奈良県をはじめ、和歌山・三重の各県を襲い、改めて自然の脅威を感じさせられました。

一方世界では、人と人との繋がりのもつ重要性が、現代の通信手段を借りて遺憾なく発揮されました。一つはアラブの政治の世界において、一つはヨーロッパの経済の世界においてです。アラブには長期独裁政権が多々存在していましたが、「携帯」という通信手段を武器に民衆が結集、まずチュニアのベン・アリ政権が倒れました。連鎖を呼んだのでしょうか。続いてエジプトとリビアで独裁政権が崩壊、他の国々も予断を許さないという情勢です。世のマスコミは「アラブの春」と名付けましたが、それぞれの国内は「春」とは程遠い内紛の時限爆弾を抱えています。

もう一つ経済の世界。「お金は天下のまわりもの」という言葉は日本でいつごろ生まれたのでしょうか。その「天下」とは広く見てもせいぜい日本止まりでしょう。ところが今や天下とは地球世界そのもの、お金は24時間瞬時にして世界を駆け巡っています。にもかかわらず、国家の政治家は自国の都合だけ考えて「国債」という名の借金に走り、その結果がいかに危険なものか、昨年、ギリシャ国債が教えてくれました。その影響はユーロという単一の通貨を使っているヨーロッパ諸国のみならず、日本を含め世界全体

に及んでいます。お蔭で日本は超円高に見舞われ、企業に不安感が漂っています。否応なく生き残りを掛けた知恵が求められます。

さあ、今年はこのを受けて発展を望むとすれば、それは知恵の発揮次第ということでしょうか。その点は当 NPO 法人でも変わらないかも知れません。万葉けまりや大仏書道大会など、当法人の企画事業がさらなる発展を遂げることは言うに及ばず、会員の皆様や担当者の新たな発想を得て、当法人の活動がよりいっそう一般の人々にも周知されることを望んでやみません。

どうか会員の皆様もご意見をお寄せいただいで、奈良 21 世紀フォーラムの活動を盛り上げて下さるようお願いし、新年のご挨拶と致します。

会務報告

定期総会、理事会の開催

平成 23 年度理事会および定期総会を 6 月 11 日（土）東大寺総合文化センター会議室において開催いたしました。

総会では平成 22 年度の事業活動、および収支決算の承認を受けました。

次に、平成 23 年度の事業計画と予算の承認を受けました。

承認をいただいた事業計画は以下の 6 項目です。

◎地域の歴史、伝承、伝統芸能を調査、記録保存、再現に関する事業として

①「聖武天皇と光明皇后の衣装等の復元制作の監修報告書」の作成

②「万葉けまり」の保存

◎地域活性化のための各種イベントの主催、後援する事業として

③「第 2 回大仏書道大会」の開催

④「奈良県の伝統食を賞味する会」の開催

◎まちづくり等を支援するための事業として

⑤「吉野川源流の水源地の森を守る活動」

⑥「神仏霊場会」の支援

最後に役員改選を行い、理事 28 名、監事 2 名が選任され、総会を終了しました。

総会終了後 堀井副理事長から記念講演をいただきました。「纏向遺跡のロマン」と題し、ご自身の経験も交え遺跡の発掘状況や、日本の古代史における纏向遺跡の位置づけ、大和の国と卑弥呼の関連等わかりやすく解説していただきました。



事業の進捗状況と今後の活動

1. 「光明皇后1250年遠忌法要奉納イベント」結果報告について

平城遷都1300年祭に協賛し、近畿日本鉄道が復元制作し東大寺に奉納する行事に当フォーラムが協力してきました。聖武天皇と光明皇后の衣裳等の監修を森本理事長、猪熊理事及び武部委員が担当いたしました。一昨年（平成22年）の遷都祭で奉納をいたしました。その経過、および復元内容について、現在報告書の作成を行っており、平成23年度中に完成する予定であります。

2. 「万葉けまり」の事業展開

平成23年度は前年度の平城遷都1300年行事の一環として取組んできた「万葉けまり」の披露を引続き行い、普及啓発に努めました。

日本書紀の史実を検証・発掘、当時の文化を甦らせることは奈良県の大きな財産の活用であります。

「万葉けまり」はその一つであり、当フォーラムの重要な事業と考えております。

(1) 平城京天平祭に参加

ゴールデンウィークに平城宮跡で実施された天平祭りに「蹴鞠今昔」のテーマで披露しました。

好天に恵まれた5月1日、午前午後の2回万葉けまりの紹介を行いました。このけまりは、奈良から、Jリーグを目指すサッカーチーム「奈良クラブ」を応援する為の行事でもあります。

そのあとサッカーボールを使用したけまりとボール遊びを行い、大勢の方々にはけまりの楽しさを味わってもらいました。

秋の天平祭（予定日10月15日）への参加を予定していましたが、台風12号による災害復旧のため中止となりました。



天平祭り（平城宮跡）

(2) 東日本大震災復興支援「頑張ろう鹿嶋アントラーズ」で万葉けまりの披露

7月31日（日）大阪長居競技場で実施されたJリーグ公式戦「セレッソ大阪」対「鹿嶋アントラーズ」の試合前、サッカーのルーツである「万葉けまり」の披露を行い、普及啓発に努めました。

